

## 海外安全対策情報（令和元年度第1四半期）

### 1 社会・治安情勢

一般的には不安定な要素はなく、対日感情も良好。

### 2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- (1) ロサンゼルス市警察の発表する統計によると、2019年6月22日までの同市警察管内の殺人事件発生件数は119件、暴行、強姦、強盗等を含めた凶悪犯罪の総発生件数は前年同期比4.3%減の13,100件となっている。全般的に、凶悪犯罪発生件数はやや減少しているものの、**危険な地域への移動、夜間帯の行動等には引き続き注意が必要**である。

住居侵入、車両盗難及び車上荒らし等、財物目的の犯罪については、発生件数43,993件と、依然多くの被害が発生しており、旅行者については、食事中の盗難、路上駐車中の車上荒らし等窃盗の被害を受ける傾向にあるので、**貴重品の管理には特に注意が必要**である。

1月1日から6月22日までの罪種別犯罪件数（ロサンゼルス市警察管轄内）については、以下のとおり。

事件種別	2019年（件）	2018年（件）	同期比（%）
殺人	119	129	-7.8
強姦	231	377	-38.7
強盗	4,544	4,884	-7.0
暴行	7,790	7,709	+1.1
凶悪犯罪計	13,100	13,688	-4.3
住居侵入	6,442	7,493	-14.0
車両盗難	7,323	8,526	-14.1
車上荒らし	14,257	15,751	-9.5
窃盗	15,971	15,892	+0.5
財物目的犯罪計	43,993	47,662	-7.7
合計	57,093	61,350	-6.9

### (2) 日本人被害事案（一般犯罪）

上述のとおり、財物目的の犯罪に巻き込まれる事案が多々発生しており、特に、車上荒らし及び置き引きに遭うケースが多い。外出時の貴重品管理を徹底することはもちろん、車を離れる際は、決して貴重品類を車内に放置せず、自ら車上荒らしの対象となる行為は避ける必要がある。

また、近年、ライドシェアサービスを装った詐欺被害が報告されており、いずれも本人がドライバーや車両等の情報を確認していれば防げた被害であるため、右サービス等を利用する際は、自身の依頼内容を確実に確認した上で利用する必要がある。

(3) 日本人被害事案（特異な事件・事故）

2019年4月，邦人女性が無理心中を図った夫に銃で殺害される。

※更に詳しい治安情報や防犯対策情報は下記「安全の手引き(2019年3月19日改訂)」参照  
[https://www.la.us.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/m03\\_03.htm](https://www.la.us.emb-japan.go.jp/itpr_ja/m03_03.htm)

3 テロ・爆弾事件発生状況

2019年4月27日，パウウェイのシナゴグ（ユダヤ教礼拝堂）にて半自動小銃を使用したテロ事件が発生。

2019年4月29日，ロングビーチにて無差別テロを計画した元米陸軍兵が逮捕される。

依然としてテロの脅威は全米において存在しているため，テロの標的となりやすい場所（観光施設，観光地周辺の道路，記念日・祝祭日等のイベント会場，レストラン，ホテル，ショッピングモール，スーパーマーケット，ナイトクラブ，映画館等人が多く集まる施設，教会・モスク等宗教関係施設，公共交通機関，政府関連施設（特に軍，警察，治安関係施設）等）を訪れる際は，予め非常口や避難経路を確認し，常に周囲の状況に注意を払う必要がある。

4 誘拐・脅迫事件発生情報

邦人を対象とした当該情報に接していない。

5 日本企業の安全に関わる諸問題

当館管轄地域内において，当該情報に接していない。

6 参考情報

(1) 当地犯罪マップ <https://www.crimemapping.com/>

(2) 外務省「海外安全ホームページ」 <https://www.anzen.mofa.go.jp/>  
（スマートフォン版）<https://www.anzen.mofa.go.jp/sp/index.html>  
（モバイル版）<http://www.anzen.mofa.go.jp/m/mbtop.html>

(3) 安全の手引き(2019年3月19日改訂版)

[https://www.la.us.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/m03\\_03.htm](https://www.la.us.emb-japan.go.jp/itpr_ja/m03_03.htm)